

# 第5学年 外国語活動指導案

日 時：平成21年10月1日（木）5校時

児 童：5年2組 26名

授業者：HRT 鈴木 克哉

ALT サミュエル・イビクンレ

1 単元名 I don't like blue. いろいろな衣装を知ろう（英語ノート1 Lesson 5）

2 主な言語教材

(1) 基本文

Do you have ~? Yes, I do. No, I don't.

Do you like ~? I like ~. I don't like ~.

(2) 主な語彙

red blue yellow black white orange green etc,  
cap shirt T-shirt pants skirt socks shoes

3 単元の目標

【言語や文化についての体験的な理解（○）】

- ・世界の衣服に興味をもって、活動に取り組もうとする。

【コミュニケーションを図ろうとする態度（◇）】

- ・積極的に買い物の疑似体験をしたり、買った物を紹介したりしようとする。

【外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ（☆）】

- ・色や衣服を表す言葉を使って、買い物を楽しもうとする。

4 単元について

(1) 教材観

本単元では、世界の衣装を紹介しながら様々な普段着の言い方を知り、実際に買い物の場面を想定して買い物を疑似体験することを通して、自分の好みを伝えたり相手にたずねたりして、コミュニケーション能力の向上を図ることをねらいとしている。

この時期の児童は、衣服やファッションに関心が高まる時期を迎えつつあり、実際に自分が身に付けている衣服についても、一人ひとりの好き嫌いがはっきりしてくると思われる。そこで、自分が着てみたい衣服を発表させたり、買い物の疑似体験をさせたりする学習は、児童の興味や関心が高く、自分の気持ちを表現する上でも効果的であると考えられる。

また、買い物を疑似体験することは、実生活に即した活動となり、日本語での買い物との共通点や相違点を体験的に感じ取りながら外国に対する理解を深めることができ、楽しく異文化に親しむことができる。

(2) 児童について

5年1組の児童26名は、外国語の学習への意欲が大変高く、毎時間の学習を心待ちにしている。与えられた課題にも積極的に取り組もうとする児童が多い。数名の児童はコミュニケーション能力が高く、そうした児童に引っ張られながら周りの児童も英語を使ってみようとする姿が見られる。

また、男女の仲も良く、自己紹介やゲームなどでは、男女が交じって様々な友達とコミュニケーションをとろうとしている姿が見られる。

1学期に行った外国語活動についてのアンケート調査では、ほとんどの児童が「外国語活動は楽しい。」「英語を話せるようになりたい。」「外国のことをもっと知りたい。」と答えており、先にも述べたように、外国語の活動に高い興味と関心、意欲を示している。しかし、3名の児童が外国語の学習を「あまり好きではない」と答えており、その理由を「英語がわからないから」「英語を覚えら

れないから」としていた。このことから、「覚えなければならない」という風にプレッシャーを感じている児童がいることがわかる。この点に留意しながら、楽しく外国語にふれる活動を心がけ、できるようにするのではなく、「英語を使ってみようとする姿勢」や「自分の気持ちを表現しようとしている姿勢」を認め、励ましていきたい。

(3) 指導にあたって

本時は、HRTとALTのチームティーチングの形態で展開する。HRT一人で行う通常の授業の時とは違い、ALTの活用を意識していきたい。ALTの活用場面としては、次の2点とする。

- ① チャンツや練習の際の発音の模範
- ② アクティビティの例示（HRTと一緒に）
- ③ アクティビティに参加
- ④ ALTコーナーでの異文化紹介

また、本単元では買い物の模擬体験が活動の中心となるため、基本文を身に付けることも、活動を楽しむ上でポイントとなってくる。そこで、基本文の習熟にあたって、児童が「難しい」と苦手意識を感じることがないようにも留意したい。そのために、HRTとALTの模範の例示を楽しく行い、児童に「やってみよう」という気持ちをもたせられるようにしたい。そして、楽しく活動しながら身に付けられるようにするため、チャンツや練習の活動が単調にならないようにリズムや動きに変化をつけていきたいと考える。

さらに、デジタルコンテンツを用いて、児童の興味を引きながらわかりやすく説明し、英語ノートの効果的な活用も図ってきたい。

3名の児童が外国語の学習に対して、マイナスのイメージをもっているが、理解を助ける掲示や声かけをおこない、不安を取り除くように努めていきたい。また、楽しい雰囲気大切に、児童の頑張り（声・表情・動作など）を見逃さずに評価していくように心がけ、自信と意欲を高めさせていきたい。

5 単元の指導計画（全4時間 本時3／4）

時間	目標	主な活動	指導者	英語ノートの活用
1	世界には様々な衣服があることを知り、そのいい方を理解する。	①Let's Listen 会話を聞いていろいろな衣装を知る。 ②Activity どのような服を着てみたいか考える。 ③Let's Chant 『Do you have a cap ?』	HRT	p. 30, 31 CD-31, 32, 33 p. 32 p. 31 CD-34
2	自分の意見をはっきりと言うことの大切さに気付くとともに、好きな衣服を買う場面で使われる表現を知る。	①Let's Chant 『Do you have a cap ?』 ②Activity どのような服を着てみたいか考える。 ③Let's Listen お店にある品物の説明を聞き取る。 ④Activity 1 『let's go to shopping』買い物体験をする。	HRT	p. 31 CD-34 p. 32 p. 33 CD-35, 36 p. 34
3 本時	好みをはっきり言ったり、相手が気持ちよく買い物できるような声かけをしたりして、買い物を楽しむ。	①Let's Chant 『Do you have a cap ?』 ②Activity 『let's go to shopping』 買い物体験をする。 ③Sam's Corner 買い物のお話を聞く。	HRT ALT	p. 31 CD-34 p. 34



7	<p>2 Review Time</p> <p>(1) Let's Chant "Do you have a cap?"</p> <p>(2) Key words game 色・衣服を表す単語をリズムに合わせて練習する。</p> <p>(3) 前時の表現の復習</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>お客: Hello. 店員: Hello. お客: Do you have a <u>blue cap</u> ? 店員: No, I don't. お客: Do you have a <u>red cap</u> ? 店員: Yes, I do. Here you are. お客: Thank you. 店員: Thank you. Good-bye.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 演示を見る。</li> <li>・ ALTと一文ずつ練習する。</li> <li>・ HRTと練習する。</li> <li>・ ペアで練習する。</li> </ul>	<p>リズムに合わせて、単語を言わせる。</p> <p>ALTと一緒に演示する。役割を交代して演示する。</p> <p>児童とHRTで役割を分担して練習する。</p> <p>ペアで練習させる。</p> <p>児童二人程度を指名し、ALTと役割を分担して練習させる。 ※表現のよいところを評価する。</p>	<p>HRTと役割を交代して、同様に単語を言わせる。</p> <p>HRTと一緒に演示する。</p> <p>一文ずつ発音の模範を示す。</p> <p>児童と演示する。</p>	<p>デジタルコンテンツ コンピュータ、プロジェクター (英語ノート付属CD, CD-34)</p>
25	<p>3 Today's Big Goal "Let's enjoy shopping game"</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>4 Activity 1 Shopping Game 『Let's go shopping.』</p> <p>店員とお客に別れて買い物ゲームをする。</p> <p>1回目店員9名、お客17名 2回目店員9名、お客17名 3回目店員8名、お客18名 ※全員が1回は店員をするようにする。</p>	<p>Today's Big Goal is "Let's enjoy shopping game".</p> <p>買い物ゲームの説明をする。</p> <p>児童の様子を観察し、必要に応じてアドバイスする。 ※1グループ6分</p>	<p>Sam's Shop (帽子屋) を担当する。</p> <p>グループの様子を観察し、アドバイスをします。</p>	<p>紙板書</p> <p>靴につくった衣装カード 帽子屋 (Sam) 靴屋 2 シャツ屋 2 ズボン屋 3 靴下屋 2</p> <p>◇自分の好みを進んで表現しようとしているか。</p>
4	<p>6 Sam Sensei's corner</p>	<p>児童の立場に立って、相づちを打ったり、必要に応じて解説を加えたりして聞く。</p>	<p>買い物についての話をします。</p>	<p>○外国の文化に興味をもち、進んで聞こうとしているか。</p>

7	Reflection time 「ふり返しカード」を使って今日の活動の感想を書く。  簡単な感想を英語で答える。	・ふり返しカードを配る。  数名を指名し感想を聞く。	ふり返しカード ※自分の気持ちに一番合う表現を選択させる。  ○◇☆の3つの観点についての自己評価
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           ALT:How was today's lesson?            C:It was fun. / easy / hard / a little / very /         </div>		
8	感想を発表する(2~3名)	次時の意欲につながるように、具体的に児童のよかった点を評価する。 サム先生の感想を聞く。	授業の感想・評価を言う。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           HRT:That's all for today.            Leader:Stand up please.Thank you Sam sennsei.            C:Thank you Sam sensei.            ALT:See you.            C:See you.         </div>		
6			

(3) 評価

- ◎ 自分の好みをはっきり言ったり、相手が気持ちよく買い物ができるような声かけをしたりして、買い物を楽しんでいたか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・[観察・自己評価カード]
- ALTの発音や話の内容を気をつけて聞いたり、自分の好みを伝える表現や買い物ゲームの内容をつかもうとしたりしたか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・[観察・自己評価カード]
- チャンツなどで楽しみながら話し、基本となる表現や英単語に慣れ親しんだか。  
[観察・自己評価カード]
- 外国の文化に興味をもってALTの話聞いたか。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・[自己評価カード]